

平成二十年十二月二十二日提出
質問第三七二号

学校法人における資産運用に関する質問主意書

提出者 岡本充功

学校法人における資産運用に関する質問主意書

平成二十年夏以降の経済状況の変化に伴い複数の学校法人において資産運用に伴う損失が発生したとの報道がある。そもそも学校法人には私学助成金などの公的資金もその運営に充当されている。また多くの児童、生徒、学生が通う学校法人の公益性は高く、資産損失が学校経営に支障をきたすことがあつてはならない。

従つて、次の事項について質問する。

一 平成二十年における学校法人の資産運用にかかる損失額はいくらであるか。含み損も併せ答弁を求めらる。もし把握していないのであれば把握していない理由如何。

二 平成二十年の学校法人における資産損失額上位十法人をその損失額と併せ明らかにされたい。また資産運用にかかる損失が発生しその経営が困窮する学校法人が出てきた場合の対策はその責任追及を含めどのように考えているのか答弁を求めらる。

三 そもそも私学助成金という公費が投入され、また公益性が高い学校法人がデリバティブなどのハイリスク商品で資産運用することに対する政府の見解如何。また資産運用の在り方につき今後指導する予定がある

るのか答弁を求める。

四 国立大学法人、公立大学法人においては資産運用による損失は発生しているのか如何。発生しているのであれば上位十大学法人の名称と含み損を併せた損失額の答弁を求める。

右質問する。